

2021年後期の授業も、一部オンラインで実施されています。これまでのオンライン授業で培った経験を対面授業に展開する際のポイントをご紹介します。

また裏面は、eALPSのコーストップページの表示を変更する方法とメンテナンススケジュールを掲載しています。

contents

e-Learning Newsletter No.39

- オンライン授業で活用したツールを対面授業に活かす
- Tips for eALPS
コースの利用にあわせてフォーマットを変更できます
- information
2021年度eALPS定期メンテナンススケジュール

オンライン授業で活用したツールを対面授業に活かす

昨年度来、急速に展開されたオンライン授業では、eALPSをベースにZoomや各種ツールを使い、動画や資料を掲載するのみの、一方的に伝える授業になりがちでした。そこでeALPSを活用して、対面授業の質向上を図り、ハイブリッド型授業への展開につなげるための方法と、評価方法の工夫により学生の学修成果をより確実にするポイントをご提案します。

授業設計の工夫

動画の繰り返し視聴で確実な理解

学生の活動をアクティブにする

eALPSを活用して、学生が新たな知識を獲得する場面と獲得した知識を活用する場面を組み合わせると、限られた時間内での授業がよりアクティブになります。

学生が課題を主体的に取り組み、教員からの評価と学生同士の相互評価を行うためのツールとして、Googleスライド(プレゼンテーション資料の協働作成)・Jamboard(オンラインのホワイトボードに付箋紙や画像を貼って共有)などを活用すると便利です。

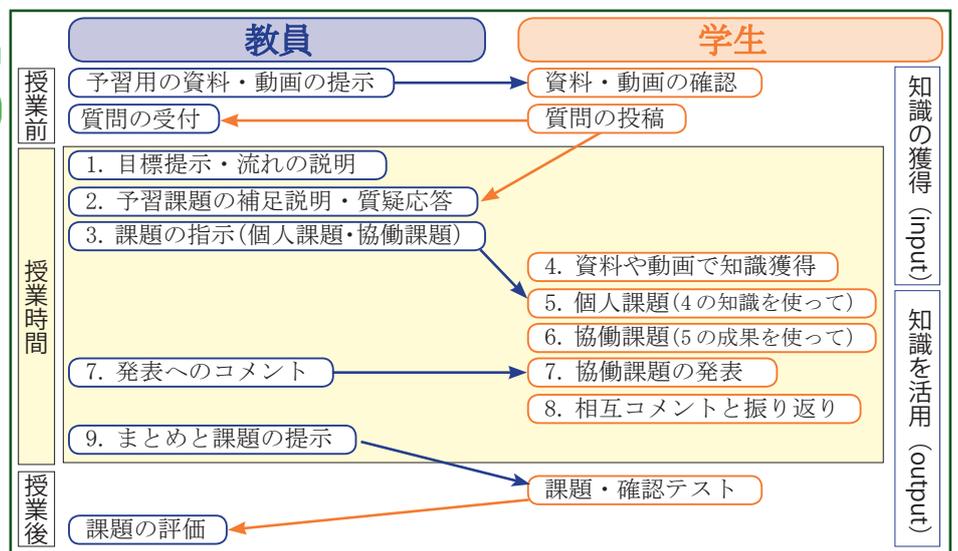


図1 双方向型授業の流れの一例

評価方法の工夫

学期末の一発試験だけに頼らない

毎回の授業の学修成果を評価する

従来の対面授業で実施していた教室での一斉試験をオンライン授業で再現するのは困難です。そこで、一斉試験の他に、毎回の学修成果を測定し、評価に加えます。

eALPSの「小テスト」「フォーラム」「課題」機能を使うと毎回の学修成果を測定できます。各授業回毎の評価の蓄積は、コース内で「評定表」として集計されますので、一覧管理に便利に利用できます。

*評定表:【ナビゲーションブロック】コース→評定

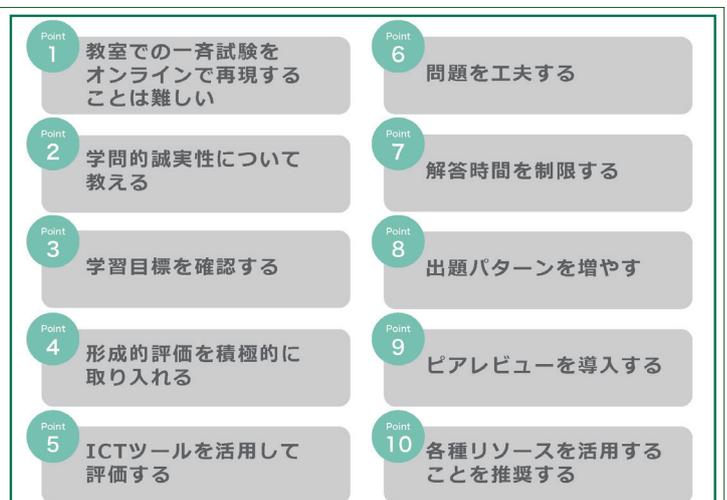


図2 オンラインで学習を評価する10のポイント(大阪大学2020)

*** Tips for eALPS ***

このコーナーでは、知っている便利な eALPS の機能やちょっとしたコツをご紹介します。

コースの利用方法にあわせてフォーマットを変更できます

- ◆週表示にはウィークリーフォーマット
- ◆トピックをコンパクトに表示するなら折り畳み型トピック

トピックフォーマット (デフォルト)

ウィークリーフォーマット

- トピック名が週表示に変更される
- ”今週”を自動でハイライト
- 第1週1日目をコース開講日に指定

フォーマット設定の変更方法

【コースの管理】 → 【設定を編集する】

開講日: 11/25

フォーマット: **ウィークリーフォーマット**

コースフォーマットを選択

- トピックフォーマット
- 折り畳み型トピック
- トピックフォーマット**
- ウィークリーフォーマット

折り畳み型トピック

- トピック名 (セクションと表示) を一覧で表示
- トピック内モジュールの利用はセクション名をクリック
- セクションの非表示は [編集モードの開始] 後【編集】から

eALPS 定期メンテナンス スケジュール

2022年 1月9日 (日)	9:00 ~ 12:00
2月6日 (日)	9:00 ~ 12:00

eALPSの定期メンテナンスを予定しています。メンテナンス中は、eALPSをご利用いただけませんので、課題提出等の締め切りにご留意ください。

* 2022年2月末から3月上旬に、年度更新のためのメンテナンスを予定しています。日時・所要予定時間等についての詳細は、e-Learning センターホームページ、eALPS の時間割画面に表示されるお知らせ等でご確認ください。
eALPS メンテナンス情報 URL <https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/e-L/maintenance/>